

2024年5月30日

清水建設株式会社  
富国生命保険相互会社  
清水総合開発株式会社

## 名古屋シミズ富国生命ビルが竣工・開業

清水建設株式会社（社長 井上和幸）、富国生命保険相互会社（社長 米山好映）、清水総合開発株式会社（社長 新井田雅之）の3社が名古屋市中区丸の内一丁目で開発を進めてきた「名古屋シミズ富国生命ビル」が3月28日に竣工を迎え、5月からテナントの入居を順次開始しています。

名古屋シミズ富国生命ビルは、「多様な働き方に応える超環境配慮型オフィス」を開発コンセプトに掲げ、先進的かつ入居者が快適に過ごせるビルを目指して、2021年10月に着工しました。



正面外観

（名古屋旧来の碁盤割の街並みを表現した端正なファサード）

建物規模は地上16階、延床面積47,963㎡で、1階から3階に210台収容できる自走式駐車場を配置しています。4階から15階までテナントが入居する専有フロア（1フロア：2,362㎡）となっており、最大12区画に分割（最小区画面積121

m<sup>2</sup>) できるフレキシブルな空間を提供します。また、各階に、吹き抜け空間に面した共用の会議室、外部バルコニーと連続するリフレッシュスペースを設けています。

最上階の16階には、テナントが利用できるラウンジと会議室、コワーキングスペースを設けています。また、エントランスには地産木材を用いた親自然的なデザインを採用、ピロティにはキッチンカーを導入してランチタイムの賑わいを創出するなど、充実した共用部が当ビルの大きな特徴となっています。会議室の予約や専有フロアの空調制御には、建物OS「DX-Core」と連携した専用アプリケーションを導入し、入居者に高い利便性を提供します。

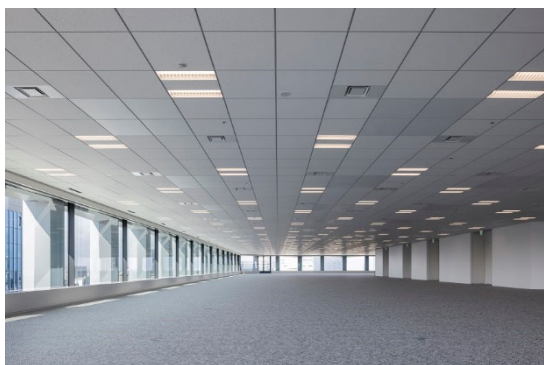
環境性能については、基準一次エネルギー消費量比約60%のエネルギー削減を実現し、「ZEB Ready」認証を取得しました。また、「CASBEE Sランク」の環境認証も取得を予定しています。さらには、ビルの使用電力を再生可能エネルギー由来の電力とすることで、ビル全体でのCO<sub>2</sub>排出量を「ネットゼロ」としました。併せて、非常用発電設備・防災備蓄の整備、基礎免震構造の採用等により高い安全性を確保するなど、環境性能とBCP性能を両立したオフィスビルを実現しています。

名古屋シミズ富国生命ビルには、5月から入居している富国生命名古屋支社に続き、今後、清水建設名古屋支店、清水総合開発東海事業部・名古屋営業所が入居します。また、主要テナントとして、第一三共株式会社、TOPPAN株式会社（グループ会社含む）、中日本建設コンサルタント株式会社の他、多くの企業の入居が決まっており、各テナントの移転・開業が順次予定されています。当ビルは、将来にわたり、入居者に快適なワークスペースを提供するオフィスビルであり続けます。

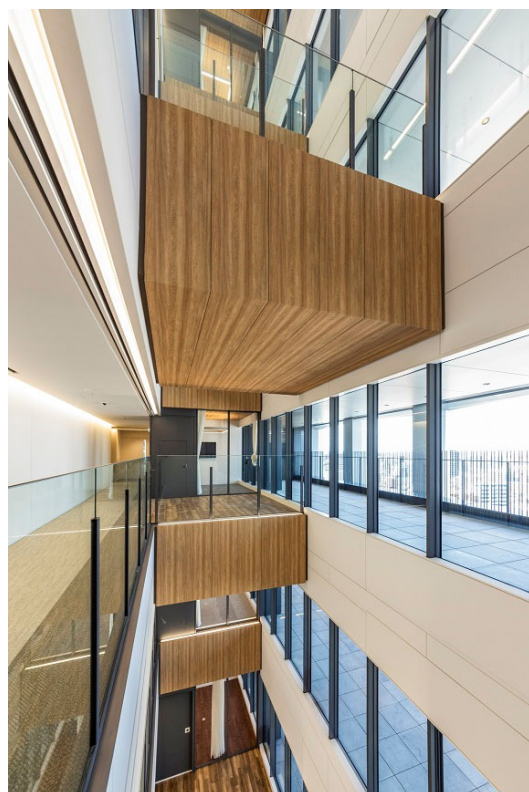
## ■「名古屋シミズ富国生命ビル」概要

所在地	愛知県名古屋市中区丸の内一丁目16番15号
敷地面積	4,820.79 m <sup>2</sup>
延床面積	47,963.16 m <sup>2</sup> （基準階専有部面積：2,362 m <sup>2</sup> ）
用途	事務所、駐車場
規模	地上16階
構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）、基礎免震
事業主	清水建設株式会社、富国生命保険相互会社、清水総合開発株式会社
設計施工	清水建設株式会社
竣工	2024年3月28日

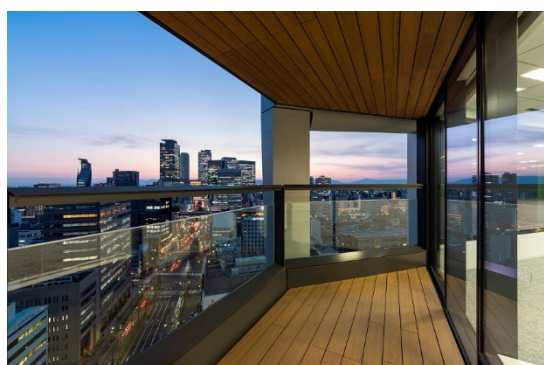
以上



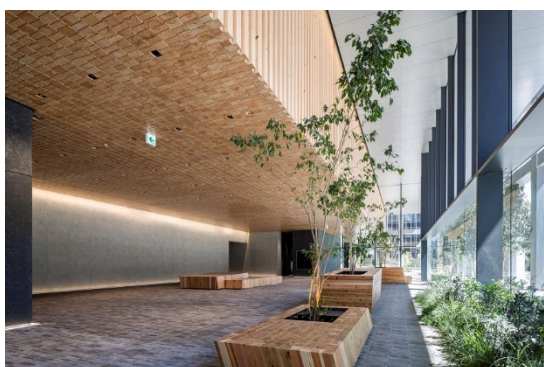
オフィスフロア



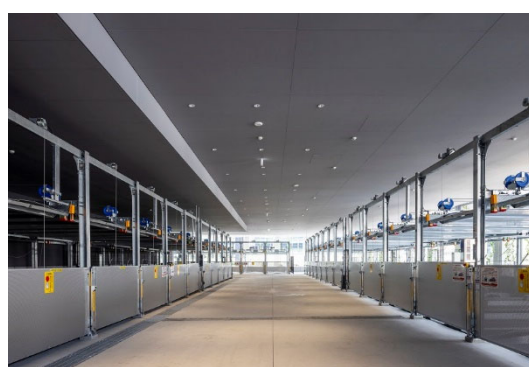
吹き抜け空間



専有バルコニー



エントランス



自走式駐車場



共用ラウンジ（最上階）



共用会議室（最上階）